

第5回東京外かく環状道路とまちづくりに関する連絡会 及び第19回幹事会の開催結果について

1. 会議概要

- 1) 日 時 平成14年5月14日(火)午後4時30分～6時
- 2) 場 所 東京都庁第一本庁舎42階北側特別会議室B
- 3) 内 容 連絡会及び幹事会の経緯
 - ・第4回連絡会(平成13年4月26日)及び
第18回幹事会(平成14年3月26日)の議事確認
 - ・幹事会の開催経緯規約の改正について
これまでの主な動きについて
P I外環沿線協議会(仮称)について
外環についての意見交換
その他

2. 会議の主な内容

1) 連絡会及び幹事会の経緯

第4回連絡会及び第18回幹事会の議事確認について

(事務局) 事務局より説明。

<質疑なし。>

幹事会の開催経緯について

(事務局) 事務局より説明。

<質疑なし。>

2) 規約の改正について

(事務局) 事務局より説明。

<質疑なし、規約が承認された。>

3) これまでの主な動きについて

(都) 第4回連絡会開催以降の主な動きについて報告。

<質疑なし。>

4) P I外環沿線協議会(仮称)について

(都) P I外環沿線協議会(仮称)(以下、沿線協議会という)について、名称、目的、位置づけ等必要な事項を、構成員に諮った上、規約として取りまとめていきたい。

また、議論の進め方、議事録の作成、進行役の役割等、沿線協議会の運営に関してその他必要な事項については、別途、運営細則を定めていきたいと考えている。

- (区・市) これまで、P I外環協議会(仮称)準備会(以下、準備会という)では、名称をP I外環協議会(仮称)としてきたが、新たに沿線協議会としたのはどうしてか。
- (都) 東京環状道路有識者委員会(以下、有識者委員会という)の委員からの助言もあり、この沿線協議会の性格として、沿線の方々を中心としていることをはっきりさせるため、沿線協議会という名称を提案したいと考えている。
正式には、規約として構成員に諮った上、決定することとなる。
- (区・市) 沿線協議会の構成員は、沿線7区・市の関係者に限られるのか。
- (都) 国・都からは、沿線7区・市において、外環に関する活動をしている方で、かつ、ご意見をお持ちの方を推薦いただくよう依頼している。
よって、基本的には、沿線7区・市に在住している方々で構成されることになると考えている。
- (区・市) 沿線協議会は、結論を出す場ではないようだが、会議において出された意見等はどのように取り扱うつもりか。
- (都) 繰り返しの議論を避けながら、意見の取りまとめ等を行えるよう努めていきたいと考えている。
- (区・市) 沿線協議会では、どれくらい期間をかけて議論するのか。
- (都) 現時点では不明確であるが、有識者委員会の第一次提言で指摘されているように、十分な議論を行う一方、時間管理を念頭に置きつつ、方向性を持ちながら進めて行ければと考えている。
- (区・市) 国・都、各区・市と協力しながら、沿線協議会を住民参画の一つとして成功させていきたい。

5) 外環についての意見交換

- (区・市) 行政としては、議会を含めた過去の経緯についても無視できず、そのあたりを勘案しながら対応していきたいと考えている。
- (区・市) 昨年度から今年度にわたり、沿線の気象、計画地周辺地域のまちづくり、地上部の利用等について調査を実施している。
- (区・市) 外環に関する買取請求特別措置制度について、制度の骨格はできているが細部はまだ詰まっていないと聞いており、なるべく早く実現に向けて方向性を出してほしい。
- (都) 外環の国幹道としての基本計画が定まっていない中、将来の買戻機関がどこか定まっていないこと、都には土地開発公社がないため、買い取りにあたっては区・市の土地開発公社を活用さざるを得ないこと等が課題となっている。
この制度が地権者の生活再建を目的とするものであるため、課題を解決し、区・市のご協力も得ながら、今年度中に何とか実現させたい。
- (区・市) 沿線協議会以外の意見把握の場として、オープンハウスの設置を検討しているようだが、住民が気軽に質問したり、相談できるような場となるよう留意してほしい。
- (区・市) P Iを市民参画と訳した以上、人数や対象等にできるだけ制約を設けない方法で、柔軟に取り組んでほしい。
また、もう少し積極的な姿勢で取り組んほしい。

(都) そういふ認識を十分持って取り組みたい。

6) その他

(区・市) その他、各区・市における最近の動きとして、議会関係では、

- ・沿線協議会での活発な議論を非常に期待している
- ・外環に関する買取請求特別措置制度について、国・都は、積極的に取り組む意欲があるのか

という意見表明や質疑応答が行われた旨報告があった。

また、

- ・所管の委員会に、沿線協議会の構成員の推薦について説明し、同意を得た
- ・外環建設促進議員連盟の会員が、計画地を上空からヘリコプターにより視察した

という報告があった。

さらに、地元関係では、

- ・計画地周辺の地元町会や団体が主催する個別説明会が開催され、国と都が説明を行った
- ・計画のたたき台の公表以後、これまでの反対一辺倒から、やるなら早くやってほしい、逆にやらないならもうやめてほしいという意見が出てくるなど、町会等から一定の動きが出てきた
- ・計画地周辺地域のまちづくり協議会において、まちづくりについて勉強している
- ・地元反対団体の集会があり、P I 外環協議会（仮称）設立に向けた確認内容の説明と今後の反対運動についての報告が行われた

という報告があった。

【 総 括 】

第4回連絡会及び第18回幹事会の議事内容が確認された。

規約の改正について、異議なく承認された。

これまでの主な動きについて報告された。

P I 外環沿線協議会（仮称）について、報告及び質疑が行われた。

そのほか、外環についての意見交換が行われた。

第5回東京外かく環状道路とまちづくりに関する連絡会
及び第19回幹事会出席者名簿

〔関係区市〕

世田谷区	助 役 建設・住宅部長 建設・住宅部参事(土木調整課長事務取扱)	八頭司 達郎(欠席) 栗下 孝
杉並区	助 役 都市整備部長 都市整備部都市計画課長	矢田部 正丈 小林 義明
練馬区	助 役 都市整備部長 都市整備部交通企画担当課長	倉田 征壽 遠藤 雅晴(代理)
武蔵野市	助 役 都市整備部長 都市整備部まちづくり推進課長	志村 豊志郎 水上 英昭(欠席)
三鷹市	助 役 都市整備部長 都市整備部都市計画課長	山田 廣 板橋 信行(欠席)
調布市	助 役 都市整備部長 都市整備部街づくり推進課市街地整備担当課長	伊藤 隆造 井上 良一
狛江市	助 役 都市建設部長 都市建設部計画課長	内田 聖二 柴田 直樹
		坪山 雅一 加藤 哲朗
		鈴木 忠 磯部 澄太
		大貫 浩司 水谷 正史

〔国土交通省〕

関東地方整備局	道 路 部 長 道路部道路企画官 道路部計画調整課長 企画部広域計画課長 建政部都市整備課長 東京外かく環状道路調査事務所長 東京外かく環状道路調査事務所調査課長 東京外かく環状道路調査事務所計画課長	鈴木 克宗 大寺 伸幸 伊藤 高 三浦 良平 越智 健吾 伊勢田 敏 西川 昌宏 佐藤 幸基
---------	---	---

〔東京都〕

都市計画局	技 監 マスタープラン担当部長 都市づくり政策部土地利用計画課長 都市基盤部長 外かく環状道路担当部長 都市基盤部街路計画課長 都市基盤部外かく環状道路担当課長 都市基盤部公園緑地計画担当課長 都市防災部長 都市防災部再開発課長 都市防災部区画整理課長 道路建設部長 道路建設部計画課長 道路建設部特定路線事業化担当課長	勝田 三良 河島 均 高橋 明彦(欠席) 只腰 憲久(欠席) 成田 隆一 那須井 幸一(欠席) 石橋 隆(代理) 上田 恭幸(欠席) 田中 亨(欠席) 砂川 俊雄(欠席) 座間 充 岩永 勉 村尾 公一(代理) 小田桐 直幸(代理)
-------	---	---

は座長、 は幹事長